

▼ ITOW Misaki



「夏の果」 P80 高知麻紙、墨、胡粉、銀箔、水干絵具、岩絵具



「はう(リンジンの胴体に描かれた絵)」 220×123 cm なめし革、染料、布用絵具、他

▲ SASAKI Natsumi

AMADARÉ 2022

14 - 22. Mai. 2022

GALERIE SUIRAN

▼ SHIMODA Mirai



「沖に」 S4 綿布・岩絵具・顔料・水干



「こでまり」F4 和紙、染料、墨、胡粉、水干、岩絵具 伊藤みさき作



「ひら(リンジンの手に描かれた絵)」27×28cm なめし皮、染料、布用絵具他 佐々木菜摘作



「抜け道」S6 綿布、岩絵具 下田実來作

2022年画廊企画 PART4

アマダレ2022 伊藤みさき・佐々木菜摘・下田実來

2022年5月14日[土]—22日[日] am10:30-pm7:00 (火曜17日休廊)

「アマダレ」グループ展主旨

芸術の世界は必ずしも結果を伴うものではないが、たとえ結果がどうであれ描き続けていこう彼等。一つの方向を向き描き続ける作業は、雨だれが石を穿つ様と重なりときには「描くべき意味」を飛び越えていく。描くことが思考を超えた時にしか見せることができない世界がある。私は芸術のフィールドにそんなプレイヤーに立ってほしい。またアマダレは「！」の別名で あることから彼らが自分の世界を求める中で見つけた「！」を僕らにも見せる機会になってほしい。

長沢明

アマダレ 2022 作家略歴

伊藤みさき ITOW Misaki

1995 東京都生まれ/19 第 14 西会津国際芸術村公募展 2019 緑のかけ橋賞/20 東北芸術工科大学卒業・修了東京展(東京都美術館)/21 三菱商事・アートゲート・プログラムスカシップ奨学生選出/ 第 21 回 福知山市佐藤太清賞公募美術展入選/22 東北芸術工科大学大学院絵画研究領域修士課程修了/買上賞 [収蔵]高寶山勝因寺本堂襖絵共同制作(山形市勝因寺)

佐々木菜摘 SASAKI Nataumi

1999 岩手県生まれ/19 「山形県総合美術展」奨励賞受賞/20 「岩手芸術祭美術展」日本画部門・芸術祭賞受賞/21 「アートフェスタいわて」出展/東北芸術工科大学卒業・修了制作展優秀賞/アマダレ 2021(画廊翠巒)/「第 8 回トリエンナーレ豊橋 星野真吾賞展」大賞・星野真吾賞受賞(豊橋市美術博物館) [現在]東北芸術工科大学大学院日本画領域在学 [収蔵]豊橋市美術博物館

下田実來 SHIMODA Mirai

1997 年東京生まれ/18 金谷美術館コンクール褒状/19 「第 45 回三菱商事アート・ゲート・プログラム」(三菱商事ビル)/20 「HARAIZUMI ART DAYS!2020」掛川市/21 第 39 回上野の森美術館大賞展・優秀賞(フジテレビ賞)/22 東北芸術工科大学大学院絵画研究領域修士課程修了/修了研究制作展優秀賞 [収蔵]山形市



群馬県前橋市文京町 1-47-1 〒371-0801
TEL 027-223-6312(代) FAX027-221-5909
E-mail.suiran@suiran.com URL http://suiran.com

このグループ展は7年前に、東北芸術工科大学日本画領域の教授であり自身も異彩を放つ日本画家として活躍する長沢明氏が、この画廊翠巒で個展を開催した縁から実現した、当画廊と長沢明氏による東北芸術工科大学大学院日本画領域を修了又は在籍する、今後の制作に期待を寄せる若手作家の選抜によるグループ展です。一昨年から続くコロナ禍の中、開催が危ぶまれましたが昨年作家は何とか開催し、今年も開催致します。“彼らの溢れんばかりの才能の表現を発表する機会を企画画廊で提供したい”との思いから実現したグループ展「アマダレ」。多くの美術支援者の厳しくも 暖かいご批評、ご高覧を賜われれば有り難くご案内申し上げます。
画廊主 梅津宏規